



ポケットのないカンガルー
エミイ・ペイン／著

ポケットがなくてわが子をはこべないカンガルーお母さんは、ポケットを探しに町へ買い物に！他の動物にも助けてもらいながら、最後にはとても素敵な方法で…。こどもにも大人にもおすすめの手温まる絵本です。



おちばのプール
西沢杏子／著

もうすぐ冬ごもり。クマのんきーは、おいしいものをいっぱい食べました。でも、なんだか胸がすうすうします。そうだ、ともだち！のんきーは、みんなといっしょに遊びたいと考え、落ち葉をたくさん集めて…。



へんてこたまご
エミリー・グラヴェット／著

鳥たちの卵が次々とかえるなか、最後に残ったのはカモの卵でした。カモは赤ちゃんのために編み物をしながら、卵がかえるのを待ち続けます。そして、卵の中から出てきたのは…？

今月のオススメ
本
を紹介します。

Books



中央公民館 2 階の
図書室から
オススメの本を
ご紹介します。

☎ 中央公民館図書室 (Tel. 565-2434 内線 2121)

Police

川俣分庁舎だより



福島県警察官募集中！

- 現在、警察官 A (大卒程度) を募集中です。
- ※警察官 B (高卒程度) は夏頃募集予定です。
- 受付期間 (インターネット申込みも同様)
5月11日(金)～6月8日(金)
- 第一次試験 7月8日(日)
- 受験資格
昭和60年4月2日以降生まれで大学を卒業した者又は平成31年3月末日までに大学を卒業する見込みの者

★福島警察署川俣分庁舎 Tel. 566-3121 ★

マーセル先生の
Waku Waku **DIARY**

Vol.11
ダイアリー

日本には桜の季節がきました。イギリスでは桜がないから、初めて目にすることができました。桜がなかったので、桜を見て、おいしいものを食べてわいわいする花見というものもなく、みんなよくするものだということにびっくりしました。僕の知る限りでは、今年の桜の季節は通常より早かったようでした。

僕は川俣の有名な駒桜を見に行くことができました。とても綺麗でした。ただ、残念なことに僕は駒桜のほかには桜を見ることができませんでした。なぜなら、ちよう



ど桜の季節を始めたころに、僕はイギリスに戻りました。飛行機に乗っている時間は本当に長く、成田空港から香港までは4時間かかり、香港からマンチェス

ターまではさらに14時間かかりました。

地元のマンチェスターでは、家族に会ったり、友達に会っていたので、毎日忙しかったのですが、とても楽しかったです。僕はロンドンにも行きました。そこでは前のALTのエマに会いました。今まで二度しかロンドンに行ったことがなかったので、エマがロンドンを案内してくれました。僕は日本で食べられない食べ物をたくさん食べたりして、イギリスを楽しみました！



★ダイアリーはマーセル先生が自分で書きました★

町民文芸
かわまた俳句会

落の雨山かぶさつてきたりけり
酒井 芳一

八重桜露路の祠に灯がともり
神野 和子

木石にあらず春愁胸に秘め
大内 宣子

夏立や風鈴吊し一人言
小林 哲子

口笛を吹く少年や新学期
吉井 清子

Smile of This Month

今月のスマイル

大好きな我が子の笑顔を、広報かわまたに掲載しませんか？
掲載を希望される方は、総務課へ電話（内線 1105）、またはメール（soumu@town.kawamata.lg.jp）で問い合わせください。



ささき じょう
佐々木 文 くん（鶴沢・3歳）

4月から幼稚園生になり、毎日楽しく通っていますね。お友達の名前や、覚えてきた歌やダンスを教えてくれるようになりました。少しずつ、自分で出来る事も増えパパとママは嬉しいです。お友達とたくさん遊んで素敵な思い出を作ってね。大好きなウルトラマンのように、強くて人を守れるやさしい男の子になって下さい。…ママより♡



さいとう
斎藤 まえむ ちゃん（小神・3歳）

3年保育になり、今までよりも早く幼稚園生活が始まりドキドキでした。何日か泣いていたけれど予想していたよりも早く泣かないで登園することができて、幼稚園での話もよくしてくれるようになってすごく嬉しいです。「前向きに育ってほしい」という想いを込めて付けた名前。笑顔いっぱいの前向きなまえむさんでいてね。…ママより♡

創立110周年

川高

NEWS

ふるさとで
夢をもって
川高ライフ

川俣高校のわだいを定期的に掲載します！

～講師プロフィール～

福島大学 小沢 喜仁 教授
福島イノベーション・コースト
構想推進機構 - 理事 -

ふくしまの地域的・歴史的課題、東日本大震災と福島第1原子力発電所事故による影響と現状、地域への帰還に係る課題、復興からイノベーションによる地域創生への課題について、貴重なお話を聞くことができました。



5月2日、福島大学の講師をお招きし、「地域から生まれる新しいコトが未来を創る 福島イノベーション・コースト構想が目指すことは」について講演を行いました。

福島イノベーション・コースト構想

福島イノベーション・コースト構想とは、東日本大震災及び原子力災害によって失われた産業を回復するため、当該地域の新たな産業基盤の構築を目指すものです。2018年から県立高校8校で展開する独自の教育プログラムです。

川俣高校では、「地域産業の先端技術理解」と「次世代技術を実践するための課題研究」の2つをテーマに掲げ、専門的知見を有し、新産業を担う高い資質を持った人材の育成を目指します。

【福島イノベーション・コースト構想 プログラム】

A 1年生対象
【普通科・機械科】

「科学と人間生活」の時間で外部講師を招いた講義を開催

B 1～3年生対象
【機械科】

イノベーション・コースト構想関連のテーマにて企業・大学等と課題研究

川俣高校ホームページ：<https://kawamata-h.fcs.ed.jp>